

## 警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県栄警察署協議会
日時	令和3年11月9日（火）午前10時30分から午前11時40分まで
場所	神奈川県栄警察署
出席者	警察署協議会側 会長以下 6人 警察署側 警察署長以下 9人
	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申に対する措置結果の説明</p> <p>コロナ禍での防犯運動</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 腕章をつけてのパトロールを実施してほしい。</li><li>2 防犯カメラ設置に区からの助成金が出ることから、予算に余裕がある町内会・自治会に防犯カメラ設置を勧めていただきたい。</li><li>3 以前実施していた、車両による子供の声で呼び掛ける特殊詐欺抑止の広報は、住民に広報を聞かせる効果があったので復活してほしい。</li><li>4 インターネットは高齢者等ネット弱者が見ないし、回覧板は町内会非会員には届かないので、タウンニュースを有効に活用してはどうか。</li><li>5 人が多く集まる場所、例えば、地区センター、ケアプラザ、医療機関及び薬局などに広報紙等の掲示をお願いすれば、待ち時間で見る人が多く効果があるかと思う。</li><li>6 地域ごとの防犯に関する情報や空き巣や詐欺の最新の手口、子供の安全面を考慮し不審者情報が知りたい。</li><li>7 犯人が捕まったのかわからず安心できない。捜査情報等守秘義務に触れない程度で、経過や解決情報を知らせてもらいたい。</li></ol> <p>との答申を受け</p> <p>1について</p> <p>神奈川県警察の規定で腕章を装着できないが、規定された腕章を活用し、制服を見せた警戒活動を推進する。</p> <p>2について</p> <p>区役所やロータリークラブ、不動産会社等地域企業・団体の協力を得て防犯カメラの設置促進を図っていく。</p> <p>3について</p> <p>小学生の声による特殊詐欺抑止広報をパトカー等で実施した。今後も効果のある広報を推進していく。</p> <p>4について</p> <p>11月タウンニュースはコロナ禍で掲載に至らなかったが、今後も、積極的に素材提供し、「広報よこはま」への記事掲載の頻度を高めるべく区役所と連携する。</p>

議事要旨	5について 地区センター、薬局等に新たなポスターを掲示し、ケアマネージャーを通じ情報発信活動を推進。ネットワークで情報伝達する。
	6について ホームページ等で町別犯罪発生件数を情報提供し、防犯指導員にレクチャーして情報発信を行ない、SNSでの区役所の安全情報、ピーガルメールで不審者情報も発信。今後、学校と連携した情報提供を検討する。
	7について 発生と検挙広報とのタイムラグにより伝わらない面もある。巡回連絡、交番速報等で、解決事案の報告や防犯指導等を推進する。
	諮問
	効果的な被害軽減対策による交通事故抑止対策について
	答申
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ バスを降りた後、横断歩道を横断せずバスの前後を横断してしまう高齢者がバス停付近で見られることから、バス車内で、交通事故防止を呼び掛ける放送やポスター掲示する等して注意喚起してはどうか。</li> <li>○ 以前、栄署で特殊詐欺抑止の車両広報を、高齢者向けに子供の声で実施し有効だったので、交通事故防止の車両広報も同様の方法でを実施してみてもどうか。</li> <li>○ 高齢者への交通事故防止の告知は難しいことから、ポスターによる広報が有効と思うので、高齢者がよく利用する、病院や薬局、商業施設等のベンチや休憩所等の高齢者の目線に入る低い位置にポスターを掲示してはどうか。</li> <li>○ 高齢者は暗い色の服を着ていることが多く、特に夜間は車の運転手等から見ずらくて危険であるが、その対策としてにタックルハンドの反射材使用は有効だと思うので、入手場所や方法をよく告知してほしい。</li> </ul>
	業務説明
	前四半期(令和3年7月から9月まで)の業務推進結果及び今四半期(令和3年10月から12月まで)の業務推進重点については、資料を作成し、各委員に事前配布した。